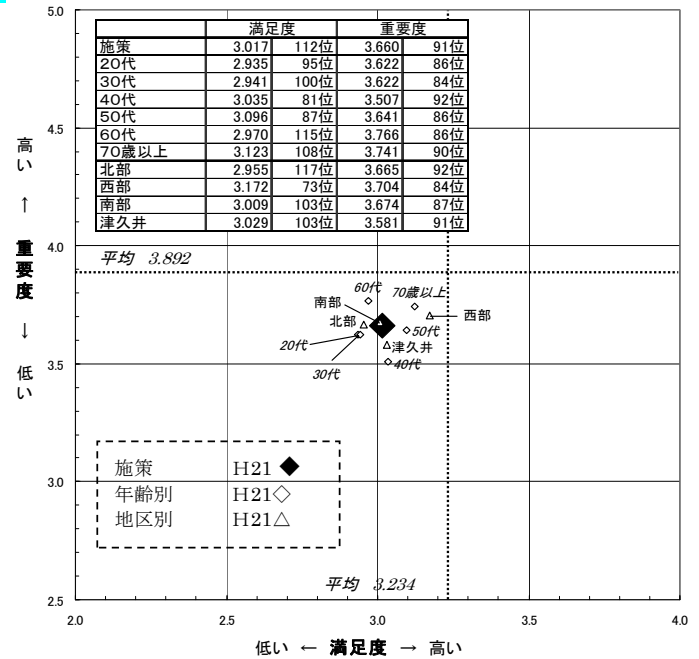




### 5 市民満足度調査結果(平成21年度実施分)

- この施策の満足度は3.017で全119施策の中で112番目。
- 重要度は3.66で91番目である。
- 改善要望度は-0.011で67番目である。

公共の福祉を優先した土地利用の実現



### 6 1次評価(2つの視点から評価を行う)

視点の種類	評価基準・着眼点	評価点	H20評価点	前回(H20)評価結果との比較分析 または優先順位の最も高い指標以外で評価した理由
有効性	各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している	④ 2 1	④ 2 1	
効率性	最小の経費で最大限の効果を得られるよう、効率的に事業を実施している	④ 2 1		
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立つて事業展開している	4 2 ①	4 2 ①	
合計		9		評価結果に基づく区分(4項目の合計点数による) A(9点以上) B(8点・7点・6点・5点) C(4点以下)
				1次評価
				A

\* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

### 7 課題と解決策(現状または、評価結果から)

課題	市民満足度が低いのは、公共用地の先行取得等の土地開発公社業務に対する市民の認識が低いことが大きな要因と考えられる。このため、公社の業務内容を積極的に情報を開示し、市民に周知していく必要がある。
解決策	本年度(21年度)、市ホームページに土地開発公社野の事業実績、決算状況を掲載し、市民へ情報提供する予定である。

### 8 2次評価及び意見(1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入)

	2次評価
	A

\* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

### 9 3次評価及び意見(評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入)

	3次評価
	A

\* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向